



市内小・中学生における日本遺産「里沼」認知度調査「里沼」の認知度 92.16%を記録(令和6年12月)



館林市史刊行 20 周年シンポジウム
～伝えていきたい「推しの人物」～(令和6年12月)



日本遺産「里沼」サステナブルツアー
武蔵野大学サステナビリティ学科(令和6年6月)



官学連携 田山花袋朗読プロジェクト(令和7年3月)
(県立館林女子高等学校・関東学園大学附属高等学校・県立太田高等学校)



日本遺産マルシェ in 京都
「里沼」PR ブース出展(令和7年2月)



日本遺産「里沼」PRブース設置
JA 邑楽館林 農産物直売所 ぼんぼこ(令和6年7月)



市内学校・公民館への出前講座(通年)



館林市立小学校 社会科部会
「里沼」フィールドワーク(令和6年8月)



日本遺産「里沼」構成文化財「館林紬」
パンフレット発行(令和7年3月)



OTA マルシェ(群馬クレインサンダーズ)
「里沼」PR ブース出展(令和7年4月)

日本遺産「里沼」 魅力深め広まる6年目

[2024.5.20→2025.5.20]



「日本遺産」ロゴ使用促進・「里沼」関連商品開発支援(通年)

「館林の里沼はちみつ」・「館林の里沼はちみつ」を使用した「飲むわらび餅」、「チーズケーキわらび餅」



日本遺産「里沼」イラストマップ

実りの沼・多々良沼エリアクリアファイル新規発行(令和6年12月)

守りの沼・城沼エリアクリアファイル改訂・増刷(令和6年12月)



もてなし文化のエリア マップ完成(令和7年3月)
令和7年度以降クリアファイル等に活用予定

祈りの沼・茂林寺沼エリアクリアファイル新規発行(令和6年12月)



日本遺産・織物フェスタ in 桐生(令和7年2月)

館林紬製品の展示販売ブース出展・館林紬を使った「里沼」ふくろうワークショップの実施



日本遺産フェスティバル in 極上の会津(令和6年11月)

「里沼」PR ブース出展、ヨシ灯りワークショップブースの実施



多々良沼を舞台とした短編映画「ものがたりの予感」
「ぐんま次世代映像クリエイターコンペ 2024」
最優秀受賞(令和7年2月)



里沼リゾート Hotel KOMORINU
PR 広告サイン設置(令和6年8月～)



里沼めぐり巡回バス運行(令和7年3月・4月)



ヨシ工作スタッフ養成講座①～⑤
(令和6年8月～11月)



日本遺産「里沼」ワークショップ
ヨシ工作体験「ヨシ灯りをつくろう!」(令和6年12月)



3名のアーティストが「里沼」に滞在
「ART CULTURE LOCAL lab.KAI」
@TATEBAYASHI(令和6年11月)



百年小麦商品出張販売会 in 池袋(令和7年1月)



里沼カヌー・カヤック講座①～⑤
(令和6年6月～11月)



日本遺産「里沼」ワークショップ
多々良沼講座①「里沼」バードウォッチング(令和7年1月)



日本遺産「里沼」ワークショップ
多々良沼講座②「推しの里沼を撮ろう!」(令和7年2月)

文化庁「日本遺産」認定から6年目(令和6年度)、これまでに積み重ね続けてきた活動により日本遺産「里沼」が地域の誇りとして更に定着。市内小・中学生を対象とした「里沼」認知度調査では、初の90%超えとなった昨年を上回る 92.16%(前年比+0.31%)と記録を更新。また、学生を主役とした事業も数多く展開されました。日本遺産「里沼」ブランドを活用した商品開発では、平地ならではの味わいが楽しめる「館林の里沼はちみつ」が誕生し、同商品を使用したデザートやドリンクの開発といった、「里沼」を介した事業者間でのマッチングも見られました。「里沼」地域プロデューサーによって描かれた3つの沼エリアのイラストマップをクリアファイル化。残る「もてなし文化のエリア」のイラストマップも完成し、今後の周遊促進に向けた準備が整いつつあります。市内小中学校等での出前講座はもとより、夏休み期間を利用した教員向けフィールドワークの実施や市外でのPR活動でも各分野のプレーヤーを帯同して「里沼」の資源を用いたワークショップを開催。多くの方にその魅力を体感いただきました。地域外からも、アーティストを「里沼」に招いて滞在中に作品を制作いただくアートワークショップ企画などが持ち込まれ実施されたほか、「実りの沼」・多々良沼を舞台に制作された短編映画が群馬県主催のコンペティションで最優秀賞を受賞。今後も「里沼」の魅力をもっと深掘りし地域の皆様に浸透を図りながら、地域外に向けても活発な発信を行ってまいります。【館林市「日本遺産」推進協議会(館林市教育委員会文化振興課日本遺産推進係)】